

まちだ健康づくり推進プラン（第5次町田市保健医療計画） （素案）のパブリックコメントの実施について

1 計画策定の趣旨

2012年に策定された「まちだ健康づくり推進プラン（第4次町田市保健医療計画）」に基づき、町田市では保健医療を取り巻く情勢の変化に的確に対応し、市民の健康増進を支援するまちづくりに取組んでまいりました。

第4次計画の成果や課題を踏まえ、生活習慣の改善に関する効果的な取組みをさらに推進するとともに、在宅医療を含めた安心できる地域医療の充実を意識した、「まちだ健康づくり推進プラン（第5次町田市保健医療計画）」を策定します。

2 計画の位置づけ

（1）法的根拠

健康増進法第8条第2項に定められている「市町村健康増進計画」として位置づけます。

（2）国及び東京都の計画との関連性

- ・国の「健康日本21（第2次）」や「東京都健康推進プラン21（第2次）」との整合性を図ります。
- ・保健医療の現状については、「東京都保健医療計画」のデータを参考にします。

（3）町田市のその他の計画との関係

町田市の基本計画である「まちだ未来づくりプラン」を上位計画とし、各部署が所管する関連計画と整合性を図ります。

3 計画期間

2018年度から2023年度の6年間を計画期間とします。

4 計画の構成

（1）理念

～～ みんなでつくる「健康のまち」まちだ ～～

町田市は、健康づくりの推進、疾病対策や医療相談体制の充実などの取り組みを進めています。また、災害、感染症や食の安全などに強いまちを目指し、すべての市民が、住み慣れたまちで、健康で安心し希望を持って生活できるよう、理念として“みんなでつくる「健康のまち」まちだ”を掲げます。なお、この理念は、過去の保健医療計画から継承しております。

(2) 基本目標・目標

町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」や「町田市5ヵ年計画17-21」を踏まえ、「まちだ健康づくり推進プラン（第5次保健医療計画）」の基本目標を3つにまとめました。

また、3つの基本目標から、それぞれが実現すべき「まち」の姿を目標として設定します。

基本目標1. 健康に生活できるまちをつくる

目標1. 市民が自ら健康づくりに取り組めるまち

目標2. 生活習慣の改善を支えるまち

目標3. 妊娠・出産・子育てを支えるまち

基本目標2. 安心できる地域医療があるまちをつくる

目標1. 患者・家族の声が医療に反映するまち

目標2. 災害時や感染症などが大規模発生した際に健康を守れるまち

基本目標3. 健康的な生活環境を備え人と動物が共生しているまちをつくる

目標1. 安全で衛生的な生活環境が整っているまち

目標2. 地域に根ざした動物愛護をしているまち

5 パブリックコメントの実施について

- (1) 意見募集期間 2017年10月2日（月）から2017年10月31日（火）
- (2) 閲覧・配布場所 市庁舎、保健所中町庁舎、健康福祉会館、各市民センター、各図書館 など
- (3) 意見の概要と市の考え方の公表時期 2018年1月中

6 今後の予定

- 2017年12月 12月議会行政報告（パブリックコメントの結果について）
- 2018年 2月 2017年度（第3回）保健所運営協議会
- 3月 計画公表
- 3月議会行政報告（計画策定について）



まちだ健康づくり推進プラン (第5次町田市保健医療計画) (素案)

パブリックコメント実施中
ご意見を募集しています
2017年10月2日(月)~31日(火)まで
(必着)

2017年10月
町 田 市

1 計画策定にあたって

1 計画策定の趣旨

2012年に策定された「まちだ健康づくり推進プラン(第4次町田市保健医療計画)」に基づき、町田市では保健医療を取り巻く情勢の変化に的確に対応し、市民の健康増進を支援するまちづくりに取り組んできました。

第4次計画の成果や課題を踏まえ、生活習慣の改善に関する効果的な取組みをさらに推進するとともに、在宅医療を含めた安心できる地域医療の充実を意識した「まちだ健康づくり推進プラン(第5次町田市保健医療計画)」を策定します。

2 理念・基本目標

(1) 理念

町田市は、健康づくりの推進、疾病対策や医療相談体制の充実などの取組みを進めています。また、災害、感染症や食の安全などに強いまちを目指し、すべての市民が、住み慣れたまちで、健康で安心し希望を持って生活できるよう、理念として“みんなで作る「健康のまち」まちだ”を掲げます。

なお、この理念は、過去の保健医療計画から継承しています。



(2) 基本目標・目標

町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」や「町田市5ヵ年計画17-21」を踏まえ、「まちだ健康づくり推進プラン（第5次保健医療計画）」の基本目標を3つにまとめました。

また、3つの基本目標から、それぞれが実現すべき「まち」の姿を目標として設定します。

基本目標1. 健康に生活できるまちをつくる

「まちだ未来づくりプラン」では、若年層の定住促進やライフステージに応じた主体的な健康づくりなどを課題としており、こうした課題に対応するため“市民の健康を増進する”や“安心して子どもを産み育てられる環境をつくる”という政策を掲げております。

この政策を実現するため、市民が自ら健康づくりや生活習慣の改善を行える環境の整備や、妊娠・出産・子育て期への支援を通して“健康に生活できるまちづくり”を目指します。

- 目標1. 市民が自ら健康づくりに取り組めるまち
- 目標2. 生活習慣の改善を支えるまち
- 目標3. 妊娠・出産・子育てを支えるまち

基本目標2. 安心できる地域医療があるまちをつくる

「まちだ未来づくりプラン」では、団塊の世代が2025年頃までに後期高齢者（75歳以上）となる「2025年問題」や市民の自然災害に対する不安の増大などを課題としており、こうした課題に対応するため、“医療環境の充実を図る”や“市民の健康を守る”という政策を掲げております。

この政策を実現するため、地域医療の充実や、災害時の医療救護活動、感染症対策などを通して“安心できる地域医療があるまちづくり”を目指します。

- 目標1. 患者・家族の声が医療に反映するまち
- 目標2. 災害時や感染症などが大規模発生した際に健康を守れるまち

基本目標3. 健康的な生活環境を備え人と動物が共生しているまちをつくる

「まちだ未来づくりプラン」では、安心安全な市民生活の確保を課題としており、この課題に対応するため“市民の健康を守る”という政策を掲げております。

この政策を実現するため、食の安全、環境衛生の確保や動物愛護などを通して“健康的な生活環境を備え人と動物が共生しているまちづくり”を目指します。

目標1. 安全で衛生的な生活環境が整っているまち

目標2. 地域に根ざした動物愛護をしているまち

3 計画推進に向けた個々の役割

計画を推進するために、それぞれの役割を理解、実践して頂き、さらに相互に連携することで計画を推進します。

	役割
市民	<ul style="list-style-type: none">主体的に健康づくりに取り組むことが基本となります。行政や関係機関からの情報を正しく理解すると同時に、健康づくり事業や検診事業等のサービスや支援を積極的に活用します。
医療関係団体 (三師会)	<ul style="list-style-type: none">専門性を生かし、行政や関係機関・関係団体と連携して市民の健康づくりを支援します。また、健康や予防について正しい知識や良質な医療を提供します。
関係機関・ 関係団体	<ul style="list-style-type: none">行政や医療関係の機関・団体と連携して市民の健康づくりを支援します。また、それぞれの役割に応じて、環境整備や事業実施に努めます。
町田市	<ul style="list-style-type: none">関係機関等の連携を促進し、健康的な生活環境の整備に努めます。保健所では、市民に身近な窓口として健康相談や健康情報の発信の中心的な役割を担い、効果的な疾病予防、重症化予防方法の情報提供や、適切な医療の利用方法などの普及啓発を行います。

2 現状・評価

1 現状

- ・2015年度の町田市民の65歳健康寿命は84.46歳で、2012年度の83.78歳から伸びています。また、東京都の平均84.08歳と同程度となっています。
- ・2015年度の町田市民の主要死因別割合の1位は「悪性新生物(がん)」の32.4%で、全国、東京都と同じ傾向です。ただし、15歳から34歳までは、「自殺」が1位となっています。
- ・2015年度の町田市の合計特殊出生率は1.23人で、東京都の1.24人と同程度となっています。

2 町田市民の保健医療意識調査 調査結果

(1) 調査の目的

「まちだ健康づくり推進プラン(町田市保健医療計画)」の改定にあたり、町田市民の保健医療に関する意識や現状を把握することで、市民の皆さまのニーズに沿った保健・医療の提供を検討することを目的とし、調査を実施するものです。

(2) 調査期間

2016年12月6日から2016年12月27日

(3) 回収状況

調査対象	配布数	有効回答数	有効回答率
成人	1,500通	735通	49.0%
青少年	1,000通	579通	57.9%
未就学児	1,000通	611通	61.1%

3 まちだ健康づくり推進プラン(第4次町田市保健医療計画)の達成状況

まちだ健康づくり推進プラン(第4次保健医療計画)では、3つの基本目標(「1. 健康づくりの推進」、「2. 市民が安心して医療サービスを利用できる体制の強化」、「3. 健康危機に強い生活安全のまちの構築」)を達成するため、114項目の目標指標を設定し、各施策に取り組みました。

2016年12月に実施した“町田市民の保健医療意識調査”の結果や直近の実績値から、達成が70項目、改善が28項目(合わせて86%)となりました。

3 体系

【 理念 】

【 基本目標 】

【 目標 】

みんなで作る「健康のまち」まちだ

基本目標 1
健康に生活できる
まちをつくる

目標 1 市民が自ら健康づくりに
取り組めるまち

目標 2 生活習慣の改善を支えるまち

目標 3 妊娠・出産・子育てを支えるまち

基本目標 2
安心できる地域医療
があるまちをつくる

目標 1 患者・家族の声が医療に
反映するまち

目標 2 災害時や感染症などが大規模発
生した際に健康を守れるまち

基本目標 3
健康的な生活環境を備
え人と動物が共生して
いるまちをつくる

目標 1 安全で衛生的な生活環境が
整っているまち

目標 2 地域に根ざした動物愛護を
しているまち

【 施策 】

(1) 健康づくり意識の向上

(2) 孤立を防ぐ（自殺予防、ひきこもり支援）

(3) 感染症予防

(4) 女性特有の健康課題

(1) 身体活動量・運動量

(2) 栄養・食生活、食育の実践

(3) 休養・睡眠

(4) たばこ、アルコール、薬物による健康被害防止意識の向上

(5) NCD（非感染性疾患）対策

(6) 歯と口の健康づくり

(1) 妊娠期から子育て期までの継続した相談機会と支援の提供

(2) 乳幼児及び保護者の健康の保持及び増進

(1) 上手な受診に関する普及啓発

(2) 在宅医療に関する相談支援体制の構築

(3) 安心して医療を受けられる環境整備

(1) 災害や感染症などの大規模発生時への備え

(1) 食の安全の確保

(2) 環境衛生の確保

(1) 人と動物の共生

(2) 動物由来感染症の予防

パブリックコメント実施中

みなさまのご意見をお寄せください！

まちだ健康づくり推進プラン（第5次町田市保健医療計画）

町田市では、「まちだ健康づくり推進プラン（第5次町田市保健医療計画）」策定に伴い、パブリックコメントを実施します。より良いものにするために、まちだ健康づくり推進プラン（第5次町田市保健医療計画）（素案）の概要版及び全体版をご覧ください、ご意見をお寄せください。

募 集 期 間

2017年10月2日（月）から10月31日（火）【^{ひっちゃん}必着】

ご意見の 提出方法

専用のご意見記入用紙にご意見をご記入いただき、以下のいずれかの方法によりご提出ください。提出の際は、住所・氏名・連絡先・件名を必ずご記入ください。

【郵 送】 各施設で配布されている資料に添付されている専用封筒（料金受取人払郵便）を利用するか、保健総務課（〒194-8520 町田市森野 2-2-22）へご郵送ください。

【F A X】 0 5 0 - 3 1 0 1 - 8 2 0 2

【メール】 mcity3170@city.machida.tokyo.jp

【窓 口】 保健総務課ほか、資料を配布している窓口へ直接提出してください。

※計画の概要版・全体版及びご意見記入用紙は市のホームページでもご覧いただけます。

注 意 事 項

- ・別紙「意見記入用紙」にご記入のうえ提出してください。なお、指定用紙によらない場合も、住所・氏名・連絡先・件名を必ずご記入ください。
- ・電話・窓口での口頭によるご意見はお受けできません。
- ・ご意見への個別の回答は行いません。
- ・公序良俗に反するもの、特定の団体・個人等に対する誹謗中傷が含まれるものは無効とします。
- ・寄せられたご意見の概要及び市の考え方は、広報まちだ及びホームページ等で 1 月に公表いたします。（公表する際は個人情報を除きます。）

